

# 総務委員会 情報連絡

令和4年11月9日

情報連絡事項	頁
1 「令和4年度 足立区行政サービス案内」の発行について・・・・・・・・	2
2 令和4年度公益活動げんき応援事業助成金の審査結果について・・・・・・・・	3
3 「あだちNPOフェスティバル2022」の開催について・・・・・・・・	6

## 【参考】《エリアデザイン調査特別委員会 報告事項》

※資料は、エリアデザイン調査特別委員会（政策経営部）の報告資料にあり

- 1 綾瀬・北綾瀬エリアデザイン（綾瀬ゾーン）の取組み状況について
- 2 花畑エリアデザインの取組み状況について
- 3 六町エリアデザインの取組み状況について
- 4 西新井・梅島エリアデザインの取組み状況について

（ 政策経営部 ）

# 総務委員会情報連絡

令和4年11月9日

<p>件名</p>	<p>「令和4年度 足立区行政サービス案内」の発行について</p>
<p>所管部課名</p>	<p>政策経営部 報道広報課</p>
<p>内容</p>	<p>区の行政情報等を掲載した冊子「令和4年度 足立区行政サービス案内」を発行したので報告する。</p> <p><b>1 配付開始日</b> 令和4年11月1日（火）</p> <p><b>2 配付場所</b> 各区民事務所、 戸籍住民課窓口サービス係、 各住区センター（48カ所）、 鹿浜いきいき館</p> <p><b>3 配付方法</b> 窓口で転入者及び 希望する区民に配付</p> <p><b>4 委託金額</b> 2,959,000円（発行部数：25,000冊）</p> <div data-bbox="1034 548 1428 1102" data-label="Image"> </div> <p>令和4年度 行政サービス案内（表紙）</p>
<p>問題点 今後の方針</p>	<p>令和3年度版の在庫が少なくなったことから、下記チラシ(A4・裏表)を区民事務所等で10月から臨時的に配付した。</p> <p>本チラシを駅構内のスタンド等で継続配布するとともに、令和5年度に向けて、今後の冊子タイプの発行の必要性を含めて検討し、改めて報告する。</p> <div data-bbox="609 1572 925 2016" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="965 1572 1284 2016" data-label="Image"> </div> <p>コールセンター及び区の情報発信ツール紹介チラシ</p>

# 総務委員会情報連絡

令和4年11月9日

件名	令和4年度公益活動げんき応援事業助成金の審査結果について												
所管部課名	政策経営部 あだち未来支援室 協働・協創推進課												
内容	<p>公益活動げんき応援事業助成金審査会は年2回開催しているが、令和4年度の審査が全て終了したため、以下のとおり報告する。</p> <p><b>1 公益活動げんき応援事業助成金の概要</b></p> <p>個人や事業者からの寄附と区の拠出金からなる協働・協創パートナー基金を活用し、区内の公共性・公益性の高い活動や地域貢献活動を支援することで、公益団体の自立、発展を図ることを目的とした助成制度。</p> <p>(1) げんき応援コース</p> <p>公益活動の維持・増進および公益活動の活性化等を目的とするコース</p> <table border="1" data-bbox="434 1077 1465 1261"> <thead> <tr> <th>助成上限額</th> <th>助成率</th> <th>助成回数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10万円</td> <td>10/10</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>同一年度2事業まで</li> <li>同一事業3回まで</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 課題解決コース</p> <p>区の提示する課題に取り組む活動の支援を目的とするコース</p> <table border="1" data-bbox="434 1485 1465 1659"> <thead> <tr> <th>助成上限額</th> <th>助成率</th> <th>助成回数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30万円</td> <td>3/4</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>課題ごとに同一年度1事業まで</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【令和4年度提示課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ヤングケアラー支援事業</li> <li>・ 生きづらさを抱える女性の支援事業</li> <li>・ 高齢者から子どもまでのICT支援事業</li> </ul>	助成上限額	助成率	助成回数等	10万円	10/10	<ul style="list-style-type: none"> <li>同一年度2事業まで</li> <li>同一事業3回まで</li> </ul>	助成上限額	助成率	助成回数等	30万円	3/4	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題ごとに同一年度1事業まで</li> </ul>
助成上限額	助成率	助成回数等											
10万円	10/10	<ul style="list-style-type: none"> <li>同一年度2事業まで</li> <li>同一事業3回まで</li> </ul>											
助成上限額	助成率	助成回数等											
30万円	3/4	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題ごとに同一年度1事業まで</li> </ul>											

### (3) ステップアップコース

公益活動の促進および発展を図ることを通じて、自立と拡充を目的とするコース

助成上限額	助成率	助成回数等
60万円	1年目 10/10	・ 同一年度1事業まで ・ 同一事業3回まで
	2年目 2/3	
	3年目 1/2	

### (4) 協働・協創推進コース

団体間の連携を促進し、公益活動の拡大と協創の推進を目的とするコース

助成上限額	助成率	助成回数等
100万円	1年目 10/10	・ 同一年度1事業まで ・ 同一事業3回まで
	2年目 2/3	
	3年目 1/2	

## 2 審査会実施日および採択件数

(1) 第1回審査会 令和4年6月10日(金)

- ・ 申請件数 32件
- ・ 採択件数 24件

(2) 第2回審査会 令和4年9月7日(水)

- ・ 申請件数 12件
- ・ 採択件数 10件

## 3 審査会委員 7名

非営利団体支援の専門知識を有する者、中小企業診断士、税理士、社会保険労務士、東京ボランティア・市民活動センター職員、元区民評価委員、区職員 各1名

#### 4 令和4年度 審査結果内訳

	審査会	申請数	採択数	交付予定額
げんき応援 コース 【上限10万円】	第1回	23件	17件	1,696,000円
	第2回	9件	8件	711,000円
	合計	32件	25件	2,407,000円
課題解決コース 【上限30万円】	第1回	2件	2件	592,000円
	第2回	1件	1件	300,000円
	合計	3件	3件	892,000円
ステップアップ コース 【上限60万円】	第1回	7件	5件	2,771,000円
	第2回	0件	0件	0円
	合計	7件	5件	2,771,000円
協働・協創推進 コース 【上限100万円】	第1回	0件	0件	0円
	第2回	2件	1件	986,000円
	合計	2件	1件	986,000円
合計	—	44件	<b>34件</b>	<b>7,056,000円</b>

#### 5 採択事業一覧

別添資料のとおり

問題点  
今後の方針

助成事業の実施状況を確認し、助成金の活用を促進するための調査・研究を進めていく。

# 総務委員会情報連絡

令和4年11月9日

件名	「あだちNPOフェスティバル2022」の開催について
所管部課名	政策経営部 あだち未来支援室 協働・協創推進課
内容	<p>あだちNPOフェスティバル2022の開催について、以下のとおり報告する。</p> <p><b>1 目的</b></p> <p>NPO活動を知り体験することで区民のNPOへの理解を深めるとともに、梅田地域回遊型のイベントを開催することで、NPO団体・区民・企業等がつながり連携する機会を創出する。</p> <p><b>2 開催日時</b></p> <p>令和4年12月3日（土）11時から16時 令和4年12月4日（日）10時から16時</p> <p><b>3 開催概要</b></p> <p>(1) 足立成和信用金庫中央支店駐車場「寄附の勸奨、ブース出展」 (2) 梅田地域学習センター「ステージ発表、ブース出展、ワークショップ」 (3) 梅島公園「ブース出展、ワークショップ」 (4) NPO活動支援センター「スタンプラリー抽選会」</p> <p><b>4 主な内容</b></p> <p>(1) NPO団体やCSR企業の活動を知り体験するブースを設置する。 (2) 梅田地域の各所を周回するスタンプラリーを開催し、企業協賛等による豪華景品が当たる抽選会を実施する。</p> <p><b>5 参加団体数（予定）</b></p> <p>(1) NPO団体 70団体 (2) CSR企業 10企業</p>
問第点 今後の方針	小・中学校、区施設へのチラシ配布やポスター掲示およびSNS等を活用したイベント情報の発信により、参加者の増加を図っていく。